

歳出予算事業概要書

款 項 目	04 衛生費 01 保健衛生費 01 保健衛生総務費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 1501000000	所属課名 健康対策課	内線番号			
					うち復活額	一般財源							
大 中 小 細 事業	064 妊婦・乳幼児健康診査事業 00 00 0	49,891	49,020	51,909	51,058	0	0						
		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額					
			0	279	0	0	50,779	0					
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
<p>乳幼児に対して総合的な健康診査を実施し、身体発育、精神発達の状態を把握するとともに、障がいの早期発見と養育支援、育児に関する相談及び指導・助言を行うことで、育児負担の軽減に努める。</p> <p>また、妊婦への健康診査を実施することで、母体や胎児の健康の保持、増進を図る。淀江支所で開催していた健診を平成19年度より統合して実施するため、約60名の対象者増が見込まれる。従前より十分な対応が困難となっていた1歳6ヶ月健診については、3単位（現行2単位）に増やして対応する。</p>					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
					4		共済費	16	都道	16	02	01	01
<p>2. 根拠法令 母子保健法第12条、13条、発達障害者支援法第5条</p> <p>3. 用地の状況</p> <p>4. 基本計画との関連</p> <p>5. 本年度の計画効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳児一般健康診査 生後3～4ヶ月時に1回、9～10ヶ月時に1回、委託医療機関で個別方式にて実施 乳児期における心身の異常等を早期発見でき、適切な治療や指導が行える。 ・6ヶ月児健康診査 個別通知し、毎月2単位（1単位は半日）保健センターで集団方式で実施 ・1歳6ヶ月児健康診査 個別通知し、毎月3単位（1単位は半日）保健センターで集団方式で実施 ・3歳児健康診査 個別通知し、毎月3単位（1単位は半日）保健センターで集団方式で実施 ・妊婦一般健康診査 妊婦に対して妊娠前期、後期に各1回の医療機関における健康診査を実施する。なお、多胎妊娠妊婦には、計7回の健康診査を実施する。 <p>妊娠中毒症やB型肝炎ウイルスキャリア等の妊娠中の異常を早期に発見し、指導と治療を行うことで、母性と胎児の健康の保持が図れる。</p>					7		賃金	210	鳥取県市町村交付金				
					8		報償費	10,059					
					11		需用費	727					
					12		役務費	1,502					
					13		委託料	38,544					
					18		備品購入費						
					6. 財源の説明								
1 財源内訳													
市町村交付金（多胎妊娠妊婦健康診査事業）													
@5,580円×100人×1/2 = 279,000円													
2 事務事業評価の反映状況													
乳幼児健康診査 評価結果...現状維持													
1歳6ヶ月児健康診査 評価結果...充実拡大													
受診者の増加や健診内容の充実に伴い、実施回数を増やして受診者の分散化を図ること等について検討が必要。													
3歳児健康診査 評価結果...充実拡大													
オートレフを用いるなど視力検査の充実を図るとともに、軽度難聴の早期発見のため指こすり検査の導入について検討する。													
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款	04 衛生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1501000000				
項	01 保健衛生費							所属課名	健康対策課				
目	01 保健衛生総務費	0	0	1,760	1,506	0	0	内線番号					
大	066 5歳児健康診査事業							実施 計 画	部	子育てを支援し、お年寄りが元気な	実施計画計上額		
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『ひと』がいきいき			
小	00			0	0	0	1,506		節	安心して健やかにくらす健康と福			
細	0		0	0	0	0			細節	健康づくり・保健サービスの充実			
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
3歳児健診時には発見が困難である軽度発達障がい等を早期に発見して、対象児及び保護者に対し就学に向けた適切な支援を行う。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
					8	報償費	972						
					11	需用費	72						
					12	役務費	30						
					13	委託料	432						
					18	備品購入費	0						
2. 根拠法令 発達障害者支援法													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果													
軽度発達障がい児及びその疑いのある5歳児を対象とし、つぎの事業を実施する。													
(1) 巡回相談 市内保育園、幼稚園(56箇所)を臨床心理士等の専門職員が巡回して保護者及び保育士等に対し、園及び家庭においての問題行動についての相談に応じる。													
(2) 発達健診 軽度発達障がいの疑われる児に対する健診及びその保護者からの相談対応を保健センターで月一回実施。脳神経小児科医師、保健師、臨床心理士が適切な支援を行なう。また、必要に応じて専門機関の紹介を行なう。													
(3) 就学前教室 1教室4回とし、年3教室実施。保護者が軽度発達障がいの特性を理解し、適切な対応を行なうことができるよう支援する。また、軽度発達障がいのある児に対し、就学までの支援策の検討を行なう。													
6. 財源の説明													
1 財源内訳 すべて一般財源													
2 事務事業評価の反映状況 実施													
軽度発達障がい等を早期に発見し、対象児及び保護者に対し就学に向けた適切な支援を行うため実施が必要である。													
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款	04 衛生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1501000000					
項	01 保健衛生費							所属課名	健康対策課					
目	02 老人保健事業費	199,292	217,675	212,135	210,902	0	0	内線番号						
大	002 老人保健事業							実	部	子育てを支援し、お年寄りが元気な	実施計画計上額			
中	00		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	施	章	『ひと』がいきいき				
小	00	財源内訳		50,960	0	51,977	57,005	計	節	安心して健やかにくらす健康と福				
細	0			50,960	0	51,977	57,005	画	細 節	健康づくり・保健サービスの充実				
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳						
1 事業の概要 老人保健法第20条の規定により、成人期における健康の保持と適切な医療の確保をはかるため、健康手帳の交付、健康教育、健康相談、健康診査、訪問指導等の保健事業を総合的に実施し、保健・福祉の増進を図る。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額	
2 事業効果 疾病の早期発見治療に結びつくとともに、各種事業の有機的な実施により市民の疾病予防・健康づくりが出来る。					4	共済費	220	国庫	15	01	02	01	002	50,960
2. 根拠法令 老人保健法					7	賃金	1,472							
3. 用地の状況					8	報償費	1,422	都道	16	01	03	01	002	50,960
4. 基本計画との関連					9	旅費	36							
5. 本年度の計画効果 老人保健法に基づき、以下の事業を実施する。 健康手帳、健康教育、健康相談、訪問指導、基本健康診査、肝炎ウイルス検査、歯周疾患健診 肝炎ウイルス検査は、新40歳を節目検診の対象、未受診者を節目外検診の対象とし、引き続き実施する。					11	需用費	1,083	諸収	21	03	03	03	035	51,977
					12	役務費	1,082							
					13	委託料	205,183							
					14	使用料及び賃借料	386							
					27	公課費	18							
					6. 財源の説明									
					1 財源内訳									
					老人保健事業費負担金 (補助率 1/3) 国庫負担金 50,960,000円									
					(補助率 1/3) 県負担金 50,960,000円									
					基本健診本人負担金 51,681,000円									
					肝炎ウイルス検査本人負担金 284,000円									
					歯周疾患検診本人負担金 12,000円									
					2 事務事業評価の反映状況									
					評価結果・・・効率化・改善									
					6 5歳以上を対象に生活習慣病予防+介護予防を中心に地域支援事業として行うとともに									
					今後は、健診結果の活用、健康相談・健康教育へ結びつける取組みを行う。また、平成19年度から旧淀江町との事業統合を行い、負担金の適正化について検討する。									
目的別														
性質別														

歳出予算事業概要書

款	04 衛生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1501000000																											
項	01 保健衛生費							所属課名	健康対策課																											
目	02 老人保健事業費	252,325	263,004	281,816	272,690	0	0	内線番号																												
大	020 がん検診事業							実 施 計 画	部	子育てを支援し、お年寄りが元気な	実施計画計上額																									
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『ひと』がいきいき																										
小	00			0	0	66,421	206,269		節	安心して健やかにくらす健康と福																										
細	0		0	0	0	66,421	206,269		細節	健康づくり・保健サービスの充実																										
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳																												
がんを早期に発見し、早期治療でその進行を遅らせ、また、撲滅し、ひいては医療費の削減を図ることを目的に各種がん検診を実施する。					区分		金額	財源	款	項	目	節	細節	金額																						
					4	共済費	4	諸収	21	03	03	03	035	66,421																						
					7	賃金	776																													
					8	報償費	47																													
					9	旅費	10																													
					11	需用費	975																													
					12	役務費	2,953																													
					13	委託料	267,925																													
2. 根拠法令																																				
健康増進法																																				
3. 用地の状況																																				
4. 基本計画との関連																																				
5. 本年度の計画効果																																				
がんの早期発見・早期治療を目的に以下の検診を実施する。 胃がん検診、大腸がん検診、子宮がん検診、乳がん検診については、鳥取県西部医師会等に委託し、7月から12月の間、個別検診を実施する。また、胃がん検診、肺がん検診は、検診車による集団検診を実施する。 また、必要な方には、精密検査の受診を勧奨する。 受診者負担金について70歳以上、老人医療受給者、市民税非課税世帯のかたについては無料としていたが、次のとおり負担金を徴収する。ただし、生活保護世帯のかたは無料。																																				
<table border="0"> <tr> <td></td> <td>市民税非課税世帯のかた</td> <td>課税世帯のかた</td> </tr> <tr> <td>胃がん検診(個別)</td> <td>1,700円</td> <td>3,500円</td> </tr> <tr> <td>胃がん検診(集団)</td> <td>700円</td> <td>1,400円</td> </tr> <tr> <td>子宮がん検診(頸部のみ)</td> <td>1,100円</td> <td>2,200円</td> </tr> <tr> <td>子宮がん検診(頸部+体部)</td> <td>1,800円</td> <td>3,700円</td> </tr> <tr> <td>乳がん検診</td> <td>900円</td> <td>1,800円</td> </tr> <tr> <td>肺がん検診(喀痰検査のみ)</td> <td>400円</td> <td>900円</td> </tr> <tr> <td>大腸がん検診</td> <td>700円</td> <td>1,400円</td> </tr> </table>						市民税非課税世帯のかた	課税世帯のかた	胃がん検診(個別)	1,700円	3,500円	胃がん検診(集団)	700円	1,400円	子宮がん検診(頸部のみ)	1,100円	2,200円	子宮がん検診(頸部+体部)	1,800円	3,700円	乳がん検診	900円	1,800円	肺がん検診(喀痰検査のみ)	400円	900円	大腸がん検診	700円	1,400円								
	市民税非課税世帯のかた	課税世帯のかた																																		
胃がん検診(個別)	1,700円	3,500円																																		
胃がん検診(集団)	700円	1,400円																																		
子宮がん検診(頸部のみ)	1,100円	2,200円																																		
子宮がん検診(頸部+体部)	1,800円	3,700円																																		
乳がん検診	900円	1,800円																																		
肺がん検診(喀痰検査のみ)	400円	900円																																		
大腸がん検診	700円	1,400円																																		
6. 財源の説明																																				
1 財源の説明 本人負担金																																				
胃がん検診(個別)@3,500円×8,261人+@1,700円×2,849人=33,756,800円 (集団)@1,400円×830人+@700円×436人=1,467,200円																																				
子宮がん検診(頸部)@2,200円×4,302人+@1,100円×1,576人=11,198,000円 (体部あり)@3,700円×220人+@1,800円×60人=922,000円																																				
肺がん検診(喀痰検査)@900円×147人+@400円×203人=213,500円																																				
大腸がん検診@1,400円×9,418人+@700円×3,279人=15,480,500円																																				
乳がん検診@1,800円×1,568人+@900円×624人=3,384,000円																																				
2 事務事業評価の反映状況																																				
評価結果...効率化・改善																																				
検診受診率及び精密検査受診率の向上、特に40・50歳代、男性への受診勧奨が必要。 平成19年度から旧淀江町との事業統合を行い、負担金の適正化について検討する。																																				
目的別																																				
性質別																																				

歳出予算事業概要書

款 項 目	04 衛生費 01 保健衛生費 03 予防費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 1501000000	所属課名 健康対策課	内線番号					
					うち復活額	一般財源									
大 事 業	001 予防接種事業	78,006	94,372	84,911	77,707	0	0								
中 事 業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 部 章 節 細 節	子育てを支援し、お年寄りが元氣な『ひと』がいきいき 安心して健やかにくらす健康と福 健康づくり・保健サービスの充実	実施計画計上額 0					
小 事 業	00										0	0	0	0	77,707
細 事 業	0														
1. 事業の概要と必要性 乳幼児に対する予防接種を実施することで、集団に感染する恐れのある疾病の発生及びまん延を防止する。					節			本年度の財源内訳							
					区分	金額	財源	款	項	目	節	金額			
					4 共済費	5									
					7 賃金	240									
					8 報償費	2,316									
					9 旅費	4									
					11 需用費	1,546									
					12 役務費	514									
					13 委託料	73,082									
2. 根拠法令 予防接種法第3条															
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果 予防接種予診票を対象者に交付し、麻しん・風しん混合、百日せき・ジフテリア・破傷風混合、ジフテリア・破傷風混合、日本脳炎予防接種については、委託医療機関個別方式で実施。ポリオ予防接種については、保健センターで集団方式で実施(年2回)する。また、規則改正で、麻しん、風しん予防接種の接種方法、接種期間が変更されたことに伴い、新たに接種対象となる児に対して、個別通知をし、接種勧奨及び周知の徹底を図る。															
6. 財源の説明 1 財源内訳 すべて一般財源 2 事務事業評価の反映状況 評価結果...効率化・改善 嘱託看護師の雇用により保健師が行う事務量を軽減する。															
目的別 性質別															

歳出予算事業概要書

款 項 目	04 衛生費 02 清掃費 01 清掃総務費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 1002000000	所属課名 環境政策課	内線番号			
					うち復活額	一般財源							
大 事 業	031 家庭系生ごみ減量化事業	0	0	9,989	3,989	0	0						
中 事 業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 部 章 節 細 節	ゆとりある心豊かな米子 『暮らし』がいきいき 魅力あふれる定住のまちづくり 清潔な環境づくり	実施計画計上額 0			
小 事 業	00										0	3,000	660
細 事 業	0												
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
(1) 事業の概要 可燃ごみの約40%を占める生ごみの減量化の推進及び市民の生ごみ減量化に対する意識を高めるために、生ごみ処理機及び処理容器の購入に際して助成を行う。また、生ごみ回収モデル事業の実施により、生ごみ分別回収や生ごみ堆肥化についての効果や可能性を検討する。					区分		金額		財源		款 項 目 節 細 節		金額
(2) 事業効果 一般家庭から排出される生ごみの自己処理や減量化・堆肥化を促進し、市民の生ごみ減量化を促進し、市民のごみ分別意識の向上が期待でき、市の目指す循環型社会の一手段となる。					11 需用費		45		手数		14 02 03 01 008		3,000
					13 委託料		944				ごみ処理手数料		
					19 負担金補助及び交付		3,000		都道		16 02 03 02 006		329
											一般廃棄物リサイクル等推進支援事		
2. 根拠法令													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果													
(1) 生ごみ処理機等購入費助成 補助 300万円													
(2) 生ごみ回収モデル事業 対象 100世帯													
6. 財源の説明													
(1) 財源内訳													
							・県支出金(一般廃棄物リサイクル等推進支援事業)				329,360円		
							・ごみ処理手数料				3,000,000円		
							・一般財源						
(2) 事務事業評価の反映状況													
実施(事業の実施は適当であるが、一定期間内での費用対効果等を十分に検証し、適宜見直しを行いながら実施する必要がある)													
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款	04 衛生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1004000000					
項	02 清掃費							所属課名	環境事業課					
目	02 塵芥処理費	919,292	937,308	730,924	970,659	0	0	内線番号						
大	001 クリーンセンター運転事業							実施部	ゆとりある心豊かな米子		実施計画計上額			
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	章	『暮らし』がいきいき					
小	00			0	0	424,393	546,266	節	魅力あふれる定住のまちづくり					
細	0		0	0	0			細節	清潔な環境づくり					
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳						
(1) 事業概要 米子市クリーンセンターの運転管理業務					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額	
(2) 事業効果 適切に運転管理することで、安定した可燃ごみの焼却処理を行うことができる。					1	報酬	3,640	手数	14	02	03	01	002	370,253
					4	共済費	617							
					7	賃金		諸収	21	03	03	003	106	
					8	報償費	579							
					11	需用費	140,001	諸収	21	03	03	080	33,255	
					12	役務費	142							
					13	委託料	752,741	諸収	21	03	03	081	75	
					14	使用料及び賃借料								
					15	工事請負費	57,000	諸収	21	03	03	118	20,704	
					16	原材料費	15,939							
					18	備品購入費								
2. 根拠法令 廃棄物の処理及び清掃に関する法律														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果														
(1) 事業計画 米子市及び日吉津村から排出される可燃ごみの全量を、安全かつ衛生的に焼却処理することにより、市民の快適な生活環境を確保する。														
(2) その他特記事項														
前年度当初予算及び前年度現計予算には、「灰溶融設備運転事業」を含み267,493千円がうち数である。(別事業として枠外要求310,170千円したもの)査定にて「灰溶融設備運転事業」を事業統合し、調整結果額に299,502千円を含む。					6. 財源の説明									
					1 財源内訳									
					(1) 可燃物処理手数料：施設に持ち込まれたごみの量に応じて徴収。 (平成19年4月から190円/10kg)									
					(2) 庁舎電気等使用料：米子市クリーンセンター内に設置された自動販売機の電気使用料									
					(3) 余熱発電電力収入：ごみ焼却時に発生する熱をボイラーで回収して発電する。施設内で使用するが余剰分を売電する。									
					(4) 有価物等売払収入：溶融した焼却灰に含まれる金属成分を固形化し売却する。									
					(5) 可燃物処理費負担金：日吉津村内のごみ処理経費負担金									
					2 事務事業評価の反映状況									
					評価結果・・・効率化・改善：1次評価を支持する 増高する処理経費を最小限に抑えるため、各委託業務の内容を精査した。									
目的別 性質別														

歳出予算事業概要書

款	04 衛生費	前年度	前年度	各課	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1002000000								
項	02 清掃費	当初予算	現計予算	要求額				所属課名	環境政策課								
目	02 塵芥処理費	499,839	502,259	478,505	474,231	0	0	内線番号									
大	021 分別収集事業(環境政策課)	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施	部	ゆとりある心豊かな米子		実施計画計上額					
中	00								0	0	0		196,615	277,616	章	『暮らし』がいきいき	
小	00														節	魅力あふれる定住のまちづくり	
細	0														細節	清潔な環境づくり	
1. 事業の概要と必要性									本年度の財源内訳								
(1) 事業の概要									区分								
一般家庭から排出されるごみの分別収集を実施するとともに、その実施のための住民啓発等を行い、一般廃棄物の資源化・適正処理を推進する。また、資源ごみの集団回収を実施している自治会・子供会等の団体に対して、奨励金を交付することにより、ごみのリサイクルと減量化を推進する。									金額								
(2) 事業効果									財源	款	項	目	節	細	節	金額	
一般廃棄物の資源化・適正処理、ごみ問題に対する意識の向上が図られる。									1	報酬	14	02	03	01	003	320	
2. 根拠法令									4	共済費	14	02	03	01	008	196,286	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条の2に基づき、一般廃棄物の処理は市の責務									7	賃金	14	02	03	01	008	196,286	
3. 用地の状況									8	報償費	14	02	03	01	008	196,286	
4. 基本計画との関連									11	需用費	17	01	01	01	008	9	
5. 本年度の計画効果									12	役員費	土地貸付料(環境政策課)						
(1) ごみの分別収集の実施									13	委託料							
旧米子市 6種13分別、旧淀江町 5種14分別									19	負担金補助及び交付							
(2) ごみ等の委託処理の実施									27	公課費							
使用済乾電池・蛍光灯、白色発泡スチロール・トレーの処理委託									6. 財源の説明								
(3) 資源ごみ回収運動推進事業の実施									(1) 財源内訳								
資源ごみ回収運動推進団体への奨励金の交付 約80団体予定									・特定財源								
奨励金の額 古紙類 1kgあたり5円、空瓶類 1本あたり3円									一般廃棄物収集運搬業許可手数料 @10,000円×24件 = 240,000円								
空瓶ケース類 1個あたり6円、金属類・衣類 1kgあたり3円									一般廃棄物書分業許可手数料 @10,000円×1件 = 10,000円								
(4) ごみ分別収集カレンダーの作成、配付									浄化槽清掃業許可手数料 @10,000円×7件 = 70,000円								
(5) 啓発事業の実施									土地貸付料 9,000円								
目的別									ごみ処理手数料 196,286,000円								
性質別									・一般財源								
会計 001 一般会計									(2) 事務事業評価の反映状況								
									・一般廃棄物収集運搬事業...効率化・改善								
									・一般廃棄物処理事業(有害ごみ、白色発泡スチロール・トレー)...現状維持								
									・資源ごみ回収運動推進事業...現状維持								

歳出予算事業概要書

款	04 衛生費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	1002000000					
項	02 清掃費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	環境政策課					
目	02 塵芥処理費	0	44,296	128,905	117,245	0	内線番号						
大	031 ごみ有料化事業						実施	部	ゆとりある心豊かな米子	実施計画計上額			
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	章	『暮らし』がいきいき					
小	00		0	0	0	117,245	節	魅力あふれる定住のまちづくり					
細	0						細節	清潔な環境づくり					
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
<p>平成18年3月に策定した米子市一般廃棄物処理基本計画では、平成22年度のごみ排出量を平成12年度のごみ排出量と比較して8%減量することとしており、この目標を達成するためには、更なるごみの減量化を推進していかなければならない。 先進都市の例では、ごみ処理の有料化はごみの減量化のための有効な手段という結果も出ており、本市でも、ごみ減量化の一層の推進、ごみ排出量に応じた費用負担の公平性・平等性の確保、ごみ処理経費に係る財源確保の観点から、ごみ処理の有料化を平成19年4月1日から実施するものである。 なお、有料化するごみの区分は可燃ごみ・不燃ごみ（不燃性粗大ごみを含む）とし、指定ごみ袋又は収集シールの料金として処理手数料を徴収する。</p>					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
					8	報償費	3,480	手数	14	02	03	01	008
2. 根拠法令					9	旅費		ごみ処理手数料					
					11	需用費	50						
3. 用地の状況					12	役務費							
					13	委託料	113,715						
4. 基本計画との関連					14	使用料及び賃借料							
					19	負担金補助及び交付							
5. 本年度の計画効果					6. 財源の説明								
<p>1 事業計画 (1) 有料化の実施 平成19年4月1日から (2) 指定ごみ袋・収集シールの製造、販売 指定ごみ袋 大袋(40%) 処理手数料 60円 中袋(20%) 処理手数料 30円 小袋(10%) 処理手数料 15円 収集シール 処理手数料 60円 指定袋等取扱店等で指定袋・収集シールを販売、交付(平成19年3月から) (3) ボランティア清掃用指定ごみ袋、収集シールの製造、配布 2 事業効果 ごみ排出量減量見込み 可燃ごみ、不燃ごみを前年比で10%程度の減量 ごみ処理手数料収入見込み総額 348,000千円</p>					<p>(1) 財源内訳 ・ごみ処理手数料 117,245,000円 (2) 事務事業評価の反映状況 実施</p>								
					目的別								
性質別													

歳出予算事業概要書

款	04 衛生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1004000000						
項	02 清掃費							所属課名	環境事業課						
目	02 塵芥処理費	0	0	284,379	255,865	0	0	内線番号							
大	032 溶融スラグストックヤード整備事業							実施 計 画	部	ゆとりある心豊かな米子		実施計画計上額			
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『暮らし』がいきいき					
小	00		85,004	0	170,800	0	61		節	魅力あふれる定住のまちづくり		0			
細	0								細節	清潔な環境づくり					
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳							
(1) 事業概要 旧米子市清掃工場を解体し、跡地に溶融スラグストックヤードを建設する事業。 (2) 事業効果 旧米子市清掃工場は、米子市クリーンセンターの設置に伴い廃止した施設であり、ダイオキシン類対策、防災上からも早急に解体する必要がある。 また、溶融スラグの有効利用については、現在暫定的な置場を利用しての試験的利用にとどまっております。解体跡地に一定量保管できるストックヤードを建設することで、さらなる有効利用を図る。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額		
					9	旅費	65	国庫	15	02	03	01	004	85,004	
					13	委託料	3,700								
					15	工事請負費	252,100	地方	22	01	01	01	003	170,800	
2. 根拠法令					循環型社会形成推進交付金										
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果															
(1) 事業計画 国・県との協議を経て旧米子市清掃工場解体に着手する。					6. 財源の説明										
					1 財源内訳 (1) 循環型社会形成推進交付金 85,004,000円 (2) 地方債 170,800,000円 (3) 上記記載以外は一般財源 61,000円 2 事務事業評価の反映状況 評価結果・・・現状維持：1次評価を支持する										
目的別															
性質別															

歳出予算事業概要書

款	04 衛生費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	1002000000									
項	02 清掃費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	環境政策課									
目	02 塵芥処理費	0	0	2,780	1,500	0	内線番号										
大	034 不法投棄対策事業(啓発)	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画	部	ゆとりある心豊かな米子	実施計画計上額						
中	00								0	0		0	章	『暮らし』がいきいき			
小	00												0	1,500	0	節	魅力あふれる定住のまちづくり
細	0															節	清潔な環境づくり
<p>1. 事業の概要と必要性 有料化の実施に伴い、不法投棄、不適正なごみの持ち出し、ポイ捨てなどが増えるのではという市民からの意見も多い。地域の環境を守り、また、ごみ有料化実施に市民の理解・協力を得るために、防止対策を強化する必要がある。 不法投棄は犯罪であるという広報・啓発とともに、看板の設置や、パトロールコースの拡大、不法投棄常習地区をモデルケースにした不法投棄監視員の設置、各地区への不法投棄対策補助金の交付など、不法投棄をさせない環境整備等について行政と地域が連携して防止対策を行う。また、ポイ捨て禁止条例の施行や、看板の設置など、ポイ捨て禁止、地域の環境美化対策を行う。</p>																	
<p>2. 根拠法令</p>																	
<p>3. 用地の状況</p>																	
<p>4. 基本計画との関連</p>																	
<p>5. 本年度の計画効果 (1) 事業計画 不法投棄禁止看板、環境美化・ポイ捨て禁止看板の設置 不法投棄対策補助金 27地区 不法投棄監視員の設置 モデル地区 2地区×2名 パトロールコースの拡大と緊急対応体制の強化 ごみステーションでの指導・啓発 ポイ捨て禁止条例の施行 犬の糞処理袋の配布 啓発 広報よなご、ホームページ、部用車など (2) 事業効果 不法投棄、ポイ捨て等をさせない環境整備と意識啓発が図られる。</p>																	
<p>6. 財源の説明 (1) 財源内訳 ・ごみ処理手数料 1,500,000円</p>																	
<p>目的別 性質別</p>																	

歳出予算事業概要書

款	04 衛生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1004000000				
項	02 清掃費							所属課名	環境事業課				
目	02 塵芥処理費	0	0	2,790	1,000	0	0	内線番号					
大	035 不法投棄対策事業							実施 計 画	部	ゆとりある心豊かな米子	実施計画計上額		
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『暮らし』がいきいき			
小	00		0	0	0	0	1,000		節	魅力あふれる定住のまちづくり	0		
細	0								細節	清潔な環境づくり			
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
(1) 事業概要 不法投棄され、市において回収した特定家電品4品目とパソコンのうち、排出者が確認 ・特定できなかったものについて、それぞれ所定の方法で処理する。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
					12	役務費	1,000						
2. 根拠法令 家電リサイクル法・資源有効利用促進法													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果													
(1) 事業計画 不法投棄された特定家電4品目を定められた場所に搬入し、処理を依頼する。 不法投棄された家庭用パソコンの処理を製造メーカー等に依頼する。													
6. 財源の説明													
1 財源内訳					一般財源のみ								
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款	04 衛生費	前年度	前年度	各課	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1002000000												
項	02 清掃費	当初予算	現計予算	要求額				所属課名	環境政策課												
目	02 塵芥処理費	0	0	35,013	31,960	0	0	内線番号													
大	036 ごみ有料化周知事業	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施	部	ゆとりある心豊かな米子	実施計画計上額										
中	00								0	1,991		0	29,969	0	章	『暮らし』がいきいき					
小	00														節	魅力あふれる定住のまちづくり					
細	0														節	清潔な環境づくり					
1. 事業の概要と必要性								本年度の財源内訳													
<p>平成18年3月に策定した米子市一般廃棄物処理基本計画では、平成22年度のごみ排出量を平成12年度のごみ排出量と比較して8%減量することとしており、この目標を達成するためには、更なるごみの減量化を推進していかねばならない。</p> <p>先進都市の例では、ごみ処理の有料化はごみの減量化のための有効な手段という結果も出ており、本市でも、ごみ減量化の一層の推進、ごみ排出量に応じた費用負担の公平性・平等性の確保、ごみ処理経費に係る財源確保の観点から、ごみ処理の有料化を平成19年4月1日から実施するものである。</p> <p>なお、有料化するごみの区分は可燃ごみ・不燃ごみ（不燃性粗大ごみを含む）とし、指定ごみ袋又は収集シールの料金として処理手数料を徴収する。</p>								区分		金額		財源		款		項目		節		金額	
								11	需用費	26,695	手数	14	02	03	01	008	29,969				
12	役務費	975							ごみ処理手数料												
13	委託料	4,290	都道	16	02	01	01	029	1,991												
2. 根拠法令																					
3. 用地の状況																					
4. 基本計画との関連																					
5. 本年度の計画効果																					
<p>1 事業計画</p> <p>(1) 有料化の実施 平成19年4月1日から</p> <p>(2) 住民等への周知 よなごみ通信（広報よなご特集号）、ホームページ、テレビ・ラジオスポット等 ごみステーションでの指導・啓発</p> <p>(3) 負担軽減措置の実施 対象者に指定ごみ袋の交付</p> <p>(4) ごみ減量事例集の配布による啓発</p> <p>2 事業効果</p> <p>ごみ排出量減量見込み 可燃ごみ、不燃ごみを前年比で10%程度の減量</p> <p>ごみ処理手数料収入見込み総額 348,000千円</p>																					
6. 財源の説明																					
(1) 財源内訳																					
・ 県支出金（合併支援交付金）														1,991,800円							
・ ごみ処理手数料														29,969,000円							
(2) 事務事業評価の反映状況																					
実施																					
目的別																					
性質別																					